

記載例
(所轄庁の変更なし)

2事業年度分を提出する必要があります。

△年度 事業計画書

△年△月△日から○年○月○日まで

特定非営利活動法人○○○○

1 事業実施の方針

・事業を実施するに当たって、どのような姿勢で取り組むのか、どの事業を重点的にやっていくのかといったことなどを記載します。
・「2 事業の実施に関する事項」と矛盾しないように注意しましょう。

「受益対象者の範囲」と「予定人数」の2つの要素を記載します。

(円)単位でも構いません。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(a)定款の事業名	(b)事業内容	(c)実施予定日時	(d)実施予定場所	(e)従事者の予定人数	(f)受益対象者の範囲及び(g)予定人数	(h)事業費の予算額(千円)
①○○○に関する調査・研究事業	実施予定なし					
②○○○に関する情報提供事業	広報誌の発行。 (約○○○部)	年○回	県内全域に配布	○人	一般市民 500人/回	200
	ホームページを作成し、×××などについて情報提供を行う。	通年	事務所	○人	一般市民 多数	100

定款例第5条の事業名を記載します。

事業内容は具体的に記載します。欄を広げ複数ページにしても構いません。

事業費の予算額は活動予算書の事業支出と一致します。

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額(千円)
①広告掲載事業	予定なし				
②物品販売事業	バザーの開催	認証後年○回	事務所	○人	5

定款に「その他の事業」を定めていない場合は、(2)の記載を削除します。

その他の事業を実施する場合は、一般的に
①事業費の予算額...特定非営利活動に係る事業 ≧ その他の事業、
②従事者の予定人数...特定非営利活動に係る事業 ≧ その他の事業
などの条件を満たすことが必要となります。